

字 削除  
字 加入



実印

### 買受適格証明願

○申請者は赤字の部分を入力してください(黒字部分は事務局で記入します)。  
○提出部数は2部です。(願出人が1名の場合)

字 削除  
字 加入



実印

農地法第3条の適用を受ける下記土地について、民事執行法による買受けの申出をしたいので、最高価買受申出人又は次順位買受申出人となった場合は、同条の許可を得られるものであることを証明願います。

年 月 日

平川市農業委員会会長 殿

願出人

住 所 平川市〇〇〇〇〇 △△△-△△

氏 名 平川 次郎

記

実印

#### 1 買受けの申出をしようとする土地の所在、地番、面積及び耕作者の氏名又は名称

(市町村名) 平川市			地目		面積(m <sup>2</sup> )	所有者 氏名 (名称)	利用者	
大字	字	地番	台帳	現況			氏名(名称)	利用権原
柏木町	藤山	〇〇〇-〇〇	田	田	〇,〇〇〇	〇〇〇〇	同左	所有権
〃	〃	〇〇〇-〇〇	〃	畑	〇,〇〇〇	〃	〃	〃
〃	〃	〇〇〇-〇〇	〃	〃	〇,〇〇〇	〃	〃	〃
計	〇筆							

#### 2 買受けの申出をしようとする事由の詳細

#### 3 願出人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地の状況

	所 有 地					使用収益権を有する土地				
	自作地 (m <sup>2</sup> )	貸付地 (m <sup>2</sup> )	非耕作地			自作地 (m <sup>2</sup> )	非耕作地			
			所在・地番	面積 (m <sup>2</sup> )	状況・理由		所在・地番	面積 (m <sup>2</sup> )	状況・理由	
田	〇,〇〇〇	〇,〇〇〇				〇,〇〇〇				
畑	〇,〇〇〇	〇,〇〇〇				〇,〇〇〇				
樹園地	〇,〇〇〇	〇,〇〇〇				〇,〇〇〇				
農地計	〇,〇〇〇	〇,〇〇〇				〇,〇〇〇				

#### 4 願出人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

##### (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = 〇,〇〇〇 m<sup>2</sup>

#### 5 願出人又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

##### (1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

作付(予定)作物	田		畑		樹園地		
	水稲他		野菜		りんご		
権利取得後の面積(m <sup>2</sup> )	〇,〇〇〇		〇,〇〇〇		〇,〇〇〇		

##### (2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	種類	農機具				施設等		
		トラクター	田植機	軽トラック	草刈機			
	数量	1	1	1	1			
導入予定のもの	種類	1 tトラック						
		数量	1					
作業受委託等		〇〇水稲生産組合に加入している。						

##### (3) 労働力の状況等

	氏名	年齢	性別	願出人との関係	職業	農作業従事日数	備考
							(農作業歴・農業技術修学歴等)
世帯員等	平川 次郎	54	男	本人	農業	150	
	花子	53	女	妻	〃	60	
	陸	30	男	子	会社員	60	
	海	28	男	子	地方公務員	60	
常雇	雇用がある場合に記入してください。						
季節雇・臨時雇		年間実人数	〇〇人、延人数		〇〇人		

#### 6 周辺農地との関係

願出人又はその世帯員等の取得後における耕作又は養畜の事業が、取得しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法的の違いによる耕作又は養畜への支障等について記載する。)

集落営農や担い手への集積への支障は無い。農薬の使用は、農協等の指導を遵守しているので周辺に支障を及ぼすおそれは無いと思う。

証 明 書

第 号

青森地方裁判所弘前支部 年( )第 号公告に係る上記土地の  
買受適格者であることを証明します。

年 月 日

平川市農業委員会会長